

大津・南部 の森づくり

平成23年(2011年)8月10日発行

<編集・発行(偶数月)>

滋賀県西部・南部森林整備事務所 林業振興担当

TEL 077-527-0655 FAX 077-523-1831

E-mail dj35@pref.shiga.lg.jp

<http://www.pref.shiga.jp/d/o-ringyo/>

身近な生産森林組合の先進的な取り組み ~森林認証、企業の森、環境教育…~

林業情勢は相変わらず厳しいながらも、国産材自給率は27.8%(H21)まで上昇するなどの明るい兆しも見え始めています。そのような中、大津・南部地域内の生産森林組合も独自の先進的な取り組み事例が出てきています。漁業協同組合や大学などの分野を超えた連携や琵琶湖森林づくりパートナー協定を活用した企業との連携事例があります。また、環境等に配慮した森林を認証する制度によるSGEC森林認証を取得した生森もあります。

【事例1】漁協との連携(大篠原生産森林組合)

下流の漁業協同組合と連携して「漁民の森」として生森所有林内での植林活動をしています。北海道や東北でも海の幸が山からの恵みを受けているということから漁業と森林地域との連携事例がありますが、その琵琶湖版ともいえる取り組みです。また、大篠原生森では、森林環境教育の積極的受け入れや治山事業による森林整備等多彩に活用しながら所有林を維持管理しています。

【事例2】大学との連携(上仰木辻ヶ下生産森林組合)

平成18年から成安造形大学の授業の一環としての林業体験を受け入れています。都市部出身の学生も多く、林業体験や森林調査の新鮮さが好評です。また、琵琶湖森林づくり県民税を活用し間伐材を利用した木工教室の開催や子供たちの森林環境学習などの独特の取り組みをしています。

上仰木辻ヶ下生森の環境森林学習状況



【事例3】企業との連携(南比良生産森林組合)

平成22年11月に滋賀県中小企業家同友会との間で県が進める琵琶湖森林づくりパートナー協定を締結しました。善意ある企業の資金的サポートにより森林整備を進めています。また、毎年11月に実施している「総仕事」では、若者も含めた70名にも及ぶ組合員が間伐、枝打ち、シカ対策テープ巻などの手入れを実施しています。

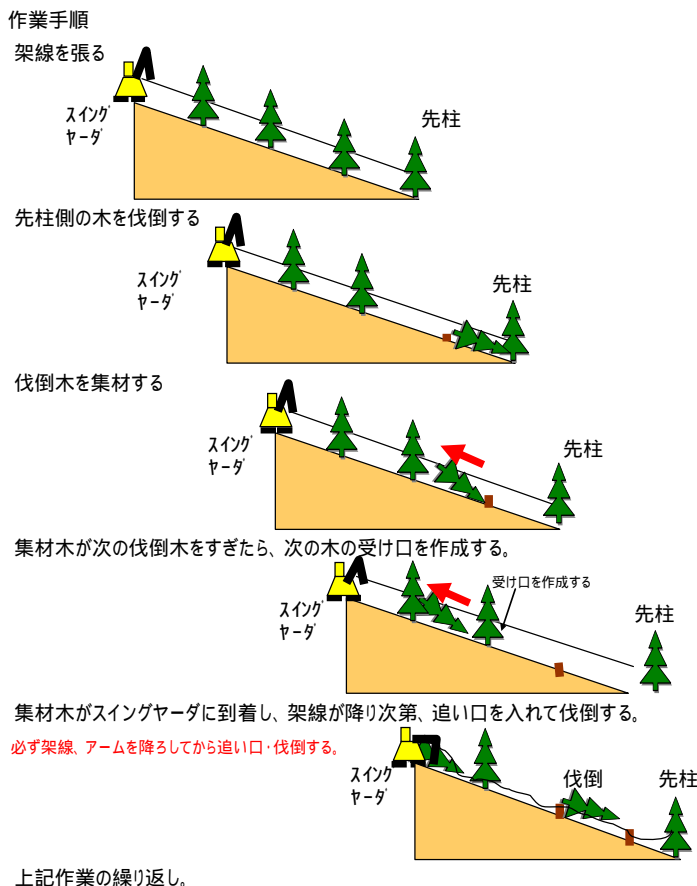
南比良生森と経済同友会の活動状況



【事例4】3生森の合併と森林認証の取得(金勝生産森林組合)

平成22年4月に、生森の基盤強化のため、金勝生産森林組合と隣接する上砥山生産森林組合、平谷生産森林組合の3生森が合併しました。合併後の森林面積は約490haになりました。また、今月には、環境等に配慮した「持続可能な森林経営」をしている森林を認証するSGEC森林認証を本県で初めて取得しました。この認証には、森林以外に流通の認証もあり、木材市場である甲賀林材(株)との同時取得となりました。

～林業技術情報～ 「伐倒同時集材」って何？



国の森林・林業再生プランにおいて、低コストで崩れにくい作業道を主体とした車両系集材が重視されています。しかし、日本の急傾斜な森林の全域に作業路作設が出来るわけではなく、架線系集材が必ず必要となってきます。ただし、架線系集材では、車両系集材に比べて一般的に労働生産性（m³/人日）が低下することになります。

そこで、たとえば、スイングヤードと言われる架線系高性能林業機械を用いた列状間伐により搬出する場合、従来のように先行伐倒索張り集材という直列的作業に対して、まず索張りして、集材時間中に伐倒作業を込めてしまう並行作業による「伐倒同時集材」（左図）という方法があります。

これは、林野庁の林業機械化センターで実施されている技術で、本県でも実践している森林組合があります。

お知らせ

滋賀県初のSGEC森林認証を取得！～金勝生産森林組合&甲賀林材(株)～

本通信の前号（第2号、6/21発行）で紹介しましたSGEC森林認証について、この度、同時に申請された金勝生産森林組合と甲賀林材株式会社ともに8/1付けで、(社)日本森林技術協会より認証書が発行されました。

これにより、本県での今後の「持続可能な森林経営」に関する意識の高揚が期待されます。特に県内の大面積森林所有者の賛同、意識啓発につながれば、本県林業の新たな1ページが開くことになるでしょう。

10月は「森づくり月間」です・・・

森づくり交流会ふれあいフェスタ2011

平成23年10月1日(土) 10:00～15:30 <彦根市荒神山公園(彦根市日夏町)>

森づくりに関する展示・販売・実演などイベント盛りだくさん・・・

わくわくホリデー

平成23年10月23日(日) 9:30～15:00 <大津市立葛川少年自然の家(大津市葛川坊村町)>

観察会や木工クラフトなど森林に親しめる様々な体験活動を実施。



2011・国際森林年

2011年は、国際森林年！！